

# Zoom-Nikkor

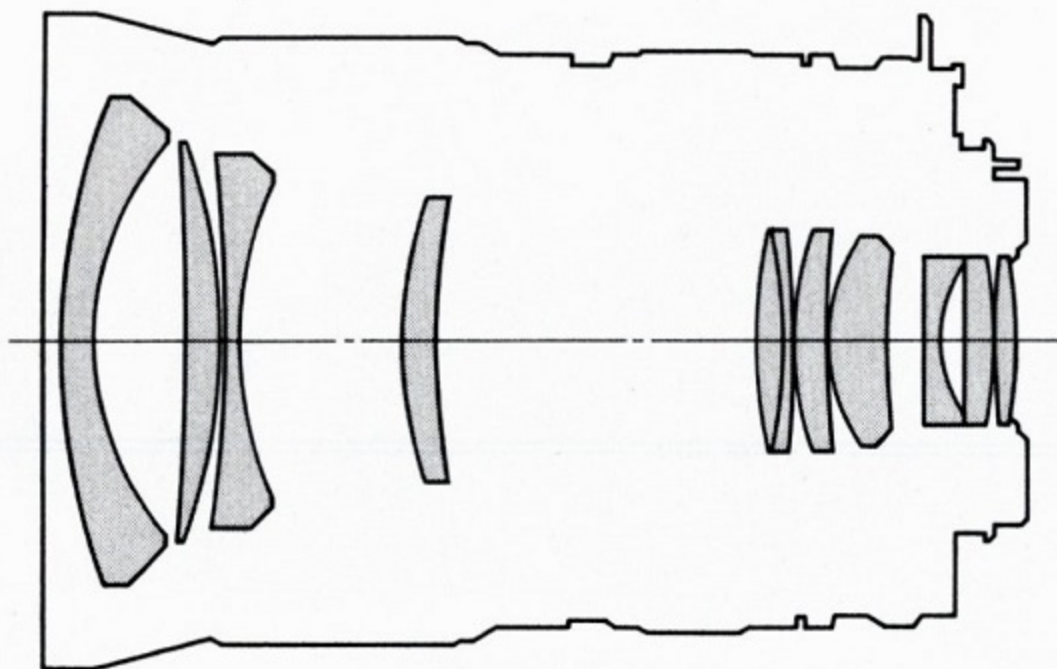
# 25-50mm

# f/4

**Nikon**

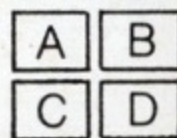
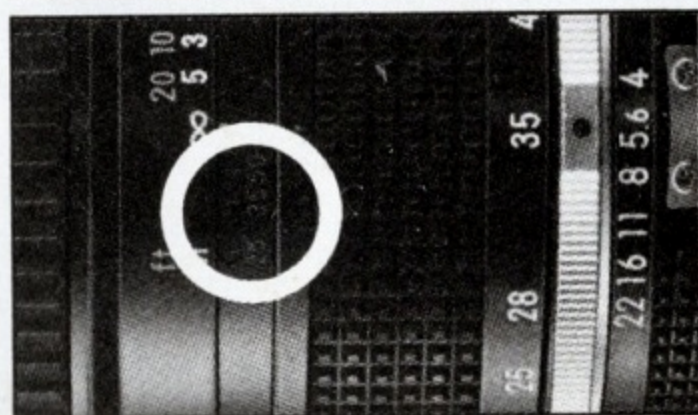
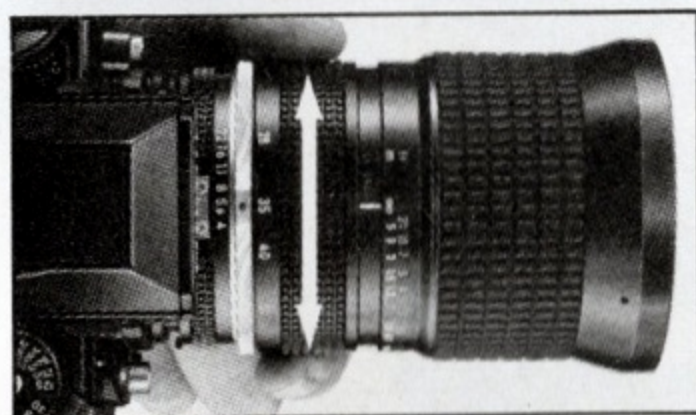
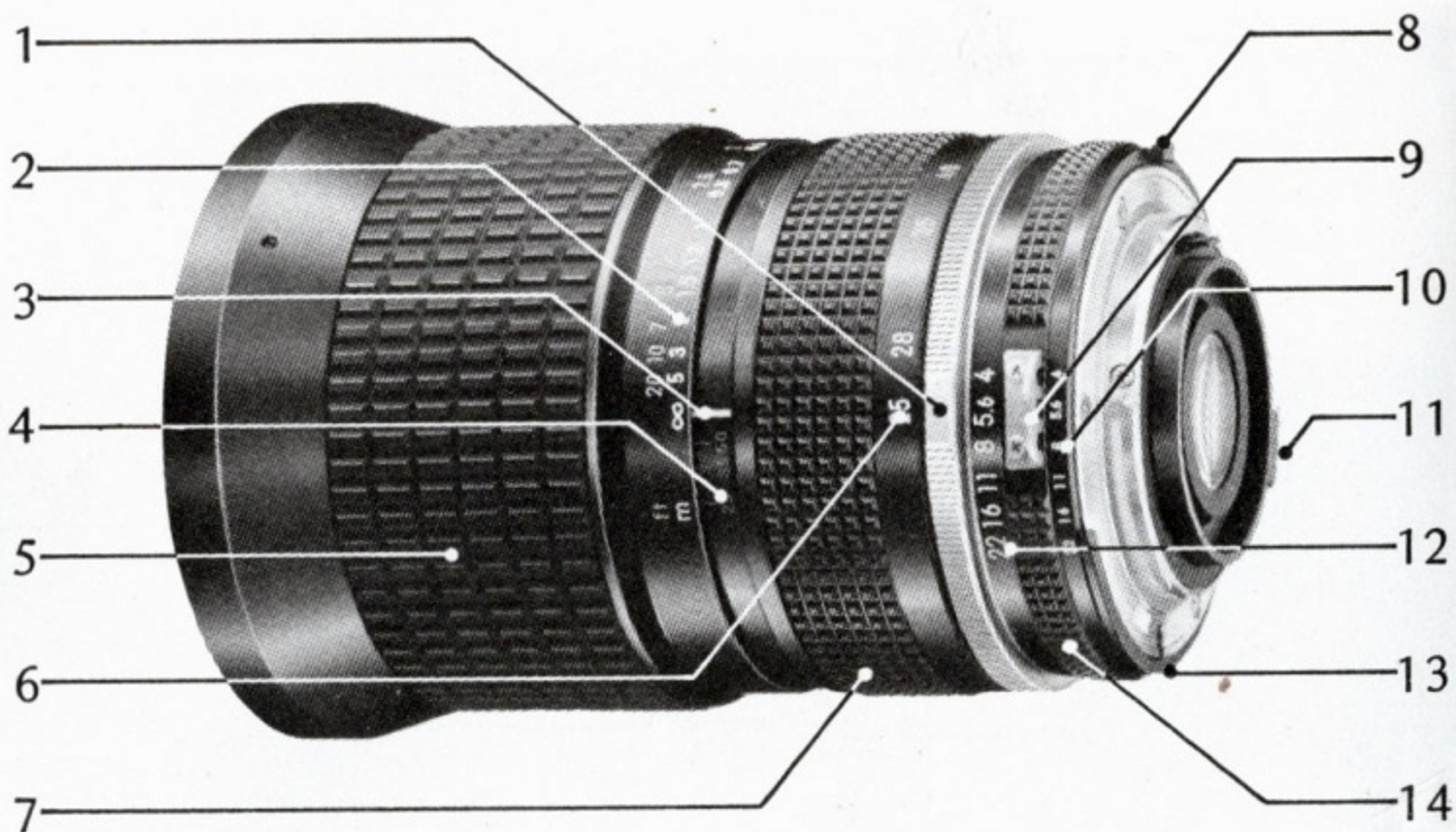
使用説明書





日本語	4頁
被写界深度目盛	8頁







## 各部の名称

1 焦点距離/絞り指標	8 EE連動ガイド
2 距離目盛	9 露出計連動爪
3 距離目盛指標	10 ファインダー内表示用絞り目盛
4 赤外目盛	11 開放F値連動ガイド(SB-E用)
5 フォーカシングリング	12 絞り目盛
6 焦点距離目盛	13 露出計連動ガイド
7 ズーミングリング	14 絞りリング

## はじめに

このたびは、ニッコールレンズをお買い上げいただきありがとうございました。  
このレンズは、ニコンFマウントの全てのカメラボディに用いることができ、TTL  
露出計と連動して開放測光が行えます。またAI方式(開放F値自動補正方式)のカメラ  
ボディでは、開放F値セットの操作は必要ありません。

レンズ構成は、10群11枚で、発散レンズ系の前群と収斂レンズ系の後群から成る、  
2群移動レトロフォーカスタイプのズーム形式が採用されていて、広角25mmから標  
準50mmまでを1本でカバーする本格的なワイドズームレンズです。従来、この形式  
では広角側でのタル型歪曲収差の補正が困難とされていましたが、ニコン独自の補  
正技術により、広角側から標準側まで、単焦点レンズに匹敵するほど歪曲収差を小  
さくすることに成功しました。さらに、その他の諸収差もよく補正されており、ま  
た、多層膜コーティングも有効に施されていますので、開放絞りから良好な描写を  
示します。

広角側から標準側までが一体でカバーできるレンズとして報道写真のみならず、一  
般撮影にも広くご使用できます。

ズーミングとピント合わせは、別々のリングで行う2作動方式で最短撮影距離は0.6  
mまで撮影できます。アタッチメントサイズは72mmで、ニッコール180mmF2.8、ニッ  
コール300mmF4.5レンズのフィルター等と共用できます。

## カメラボディへの取り付け

レンズの絞り指標(黒点)とカメラボディのレンズ着脱指標(黒点、ブラックボディの  
場合は白点)を合わせて、レンズをカメラボディのバヨネットマウント部に差し込み、  
レンズを反時計方向(正面から見て)へ、カチリと音がして止まるまで回します。  
レンズを取りはずすときは、カメラボディのレンズ着脱ボタンを押しながら、レン  
ズを時計方向へ回します。

### ご注意

このレンズをAI方式のカメラボディに取りつける場合は、カメラボディの露出計連  
動レバーが正しい位置にあることを確認してから取りつけてください。また、従来

のTTL露出計付きカメラボディに取りつける場合は、露出計と連動させるために、必ず開放F値のセットを行ってください。(いずれの場合も詳細はカメラボディの使用説明書をご参照ください。)

## ピント合わせ

B

ファインダーをのぞきながら、スクリーン上の像が鮮明になるまで距離リングを回してピントを合わせます。どの焦点距離でもピント合わせはできますが、長焦点になるほど像が大きく、被写界深度も浅くなるので合わせやすくなります。焦点距離を変える場合にも、その度にピントを合わせ直す必要はありません。また、カメラボディと被写体間の距離目盛指標に合わせておきますと、前もってピントを合わせておくことができるので、ファインダーをのぞかないスナップ撮影などの場合に大変便利です。

### このレンズとファインダースクリーンとの組み合わせ

カメラ \ スクリーン	A/L	B	C	D	E	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	T
F 3	○	○			○						○			○	○		○	○
F 2	○	○			○						○ -1/2			○	○		○	

### ■テレコンバーターTC-200を装着した場合

カメラ \ スクリーン	A/L	B	C	D	E	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	T
F 3	●	○			○									●	●		●	●
F 2	●	○			○									●	●		●	

テレコンバーターTC-14、TC-300は使用出来ません。

### ■構図の決定やピント合わせの目的には

○：好適です。

●：スプリット、マイクロプリズムでは、ピント合わせができません。

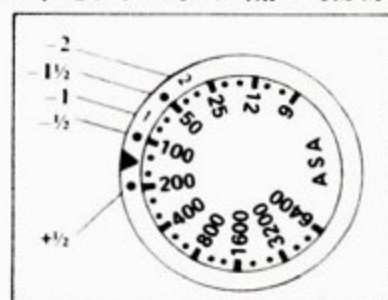
○：視野の一部が多少見にくくなりますが使用できます。

空欄のところは使用不適當です。

### ■ニコンF2フォトミックシリーズファインダーによる露出決定の目的には

● -1/2と記入のある組み合わせでは、フィルム感度(ASA/ISO)を図に示す補正指標に合わせます。

● その他の組み合わせでは、フィルム感度(ASA/ISO)を▼指標に合わせます。





## ズーミング C

ズーミングリングを回してズーミングを行い焦点距離は焦点距離指標に合ったところを読み取ります。焦点距離目盛は、25mmから50mmまで5ヶ所の目盛が刻印されていますが、これらの中間のどの位置でも使用できます。

### ご注意

焦点距離25mm側で最短撮影距離の時、小絞りを使用しますと、画面に若干のケラレが生じる場合がありますのでご注意ください。

## 被写界深度

被写界深度は、カメラボディの絞り込みボタンを押しながらファインダー内で確認します。また、図表ABを使って大体の数値を知ることができます。

使用例：焦点距離35mm、被写体距離1.5mの場合

□Aの35の横線に□Bの上端を合わせ、□Bの1.5mのところを□Aの中央指標に合わせます。仮にレンズの絞りがf/16であれば、□Aの左右の16の線が□Bの目盛と合った点の距離、つまり、約1m（約3.5ft）から約3m（約10ft）までの距離がこのときの被写界深度となるわけです。

## 赤外線撮影 D

25mm、35mm、50mmの3つの焦点距離における赤外目盛が表示してあります。赤外線撮影の場合は、ファインダーをのぞいてピントを合わせ、距離目盛指標で読み取った撮影距離をそのときの焦点距離に応じた赤外目盛まで移動させて撮影します。中間の焦点距離の場合は、赤外目盛も中間の位置で撮影ができます。

## 性能

焦点距離	25mm～50mm
最大口径比	1 : 4
レンズ構成	10群11枚
画角	80° 40' ～ 47° 50'
焦点距離目盛	25、28、35、40、50
撮影距離目盛	∞～0.6m、2ft.(併記)
ズーミング	回転式(回転角83°)
フォーカシング	回転式(回転角73°30')
絞り目盛	4～22、ファインダー内表示用絞り目盛併記
絞り方式	自動絞り
測光方式	開放測光
マウント	ニコンFマウント
アタッチメントサイズ	72mm(P=0.75mm)
大きさ	75mm(最大径)×112mm(全長) バヨネット基準面からレンズ先端まで 104mm
重量	約600g

## アクセサリ

付 属	別 売 り
72mm ねじ込み式レンズキャップ	フードHK-7(かぶせ式)
裏ぶたLF-1	ソフトケースNo.62
ハードケースCL-15S	72mm フィルター
	テレコンバーターTC-200

赤外目盛線 (R 目盛線)

Infrared compensation curve (R-line)

Infrarotausgleich (R-Linie)

Ligne de compensation infrarouge (Ligne R)

Curve de compensación infrarroja (Línea R)

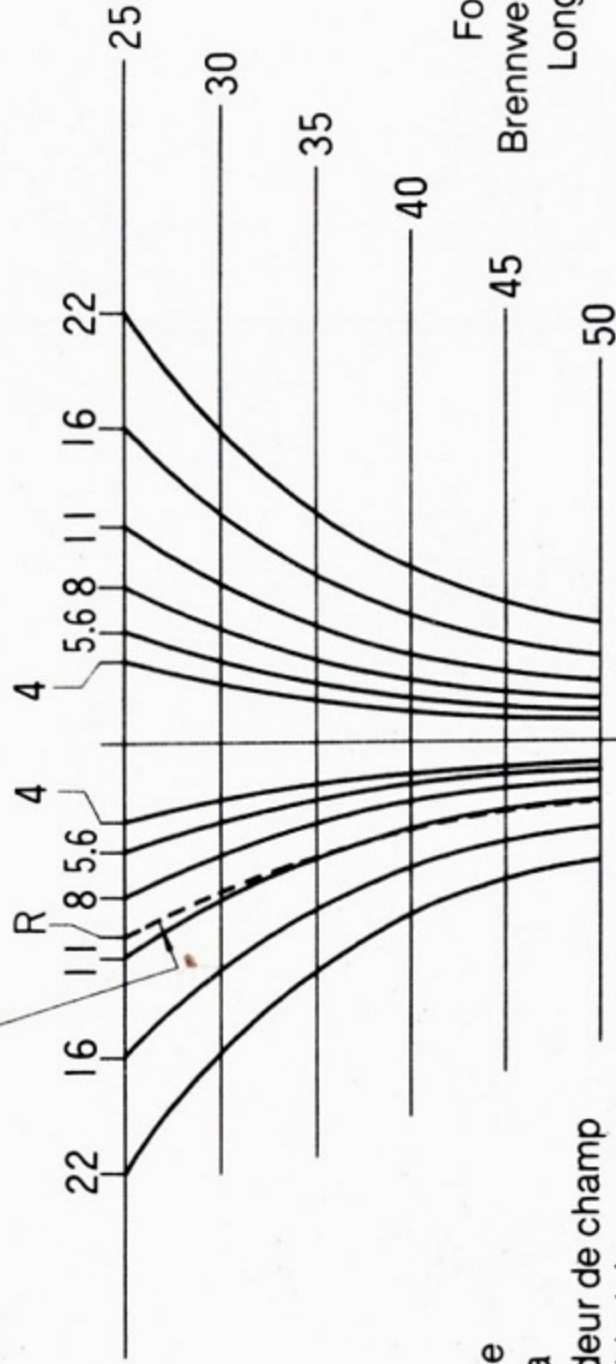
絞り目盛

Aperture scale

Blendenskala

Echelle des ouvertures

Escala de abertura



被写界深度目盛

Depth-of-field-scale

Schärfentiefeskala

Echelle de profondeur de champ

Escala de profundidad de campo

焦点距離 (mm)

Focal length (mm)

Brennweite Focale (mm)

Longitud focal (mm)



m

ft

∞ 5 3 2 1.5 1.2 1 0.8 0.7 0.6

20 10 7 5 4 3 2.5 2

撮影距離目盛

Subject distance scale

Aufnahmestanzkala

Echelle des distances de mise au point

Escala de distancia al sujeto

図Bは切り取って下図のように図Aに重ね合わせて使います。

B is used by placing on A as below.

B wird verwendet durch Auflegen auf A wie unten gezeigt wird.

Pour l'emploi, placez B sur

A selon le schéma ci-dessous.

B se usa colocando sobre

A como se indica

a la derecha.







**NIPPON KOGAKU K.K.**

No reproduction in any form of this booklet, in whole or in part (except for brief quotation in critical articles or reviews), may be made without written authorization from the publisher.

Printed in Japan (81.11.E) &-1N